



2010 Joint World Conference on Social Work and Social Development : The Agenda

Date: June 10-14, 2010 Venue: Hong Kong Convention and Exhibition Centre, Hong Kong, China

● Together we build the AGENDA ● Together we face the challenges ● Together we thrive ●

2010 年合同世界大会 ソーシャルワークと社会開発: 今後 10 年の推進計画(アジェンダ) *2010 Joint World Conference on Social Work and Social Development: The Agenda*

次期世界大会が 2010 年 6 月 10 日～14 日、香港にて (Hong Kong Convention and Exhibition Centre : www.hkcec.com.hk) 開催されます。メインテーマのキーワードは「ソーシャルワークと社会開発」です。急速にグローバル化する社会における課題に立ち向かえるよう、今後 10 年間のソーシャルワークと社会開発に関する推進計画 (アジェンダ) を、私たちが集団としていかに設定しうるのか、ということが焦点となります。

テーマについて

推進計画を練り上げていくために、実践、政策及び教育に関する議論を 3 つのテーマと 25 のサブテーマにわたって実施します。ソーシャルワークと社会開発において、エビデンスに基づいたアウトカムにつながるような、知識と介入の体系的な適用及び生成に力点を置いています。

I. ライフコースにおける課題と実現

<サブテーマ>

- ◆ 児童福祉
- ◆ 青年期の発達
- ◆ 家族と結婚
- ◆ 女性とジェンダー
- ◆ 活力ある高齢化・長期ケア
- ◆ メンタルヘルス

II. 平等と社会的包摂

<サブテーマ>

- ◆ 教育と生涯学習、アセット・ビルディングとソーシャル・モビリティ
- ◆ 雇用、移住労働者、ディーセント・ワーク
- ◆ 貧困撲滅と社会保障
- ◆ 多様性の容認と包摂
- ◆ 逸脱とアディクション
- ◆ 暴力、犯罪、人身取引

III. 持続可能な環境

<サブテーマ>

- ◆ グローバリゼーション、人口移動、経済的不安定性
- ◆ 持続的な健康、社会的決定要因と不平等
- ◆ 災害管理と環境の変化

- ◆ シェルター、居住、都市/地方人口の再定住
- ◆ コミュニティ開発、保護・保全（物理的、社会的、文化的）
- ◆ 慈善活動、企業の社会的責任、パートナーシップ、社会資本、市民社会
- ◆ 利用者参加とセルフヘルプ運動
- ◆ 資金融資と福祉計画
- ◆ ソーシャルワーク教育における教育、学習及び実践の統合
- ◆ 伝統的・文化的差異に敏感なソーシャルワーク実践
- ◆ 感化とアドボカシー、専門的関与と専門職の価値
- ◆ 技術革新/科学技術/HUSITA（英語のみ）

* 上記以外のテーマについても、要望によって検討します。

【基調講演】



Mr. Sha Zukang (沙祖康先生)
国連経済社会局事務次長

【全体討論】

◆ 貧困撲滅



Hans Rosling 教授
International Health,
Karolinska Institutet
Gapminder Foundation
Sweden



Marina Arismendi 教授
Minister for Social Development
Uruguay



Vivienne Taylor 教授
Associate Professor and Head, Department
of School of Social Development,
University of Cape Town,
South Africa

◆ 人権と開発



Chan-Yau Chong 氏
President, Hong Kong Blind Union,
Hong Kong



Irene Hoskins 氏
President, International
Federation on Ageing

◆ライフコースにおける課題と実現



Alan Walker 教授

Social Policy and Social Gerontology,
University of Sheffield,
UK



Val Maasdorp 氏

Clinical Director, Island Hospice
and Bereavement Service,
Zimbabwe

参加登録について

2010年3月1日までに参加登録をすると、参加費が割引になります。登録はオンラインで受け付けています。(→<http://www.swsd2010.org/en/reg.html>)

参加者カテゴリー	早期申込み (2010/3/1 まで)	一般申込み (2010/3/1 以降)
IASSW、ICSW 会員	USD 450	USD 550
IFSW 会員	USD 435	USD 535
会員以外	USD 550	USD 650
学生	USD 200	USD 300
随行者	USD 150	USD 250

* 日本からの参加者は先進国の参加費が適用になります。

* 日本社会福祉教育学校連盟で主催するツアーについては、3月上旬をめぐりお知らせします。